

実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	高齢化と社会教育
実践事例名（テーマ）	地域の課題を担う博物館の取り組み ～地域回想法を通じた博物館と福祉等との連携～
事業主体（実施機関）	富山県 氷見市立博物館
連携・協力機関等	
発表者	おだに すすむ 小谷 超

期日 平成27年8月11日

内 容

- ① まず手始めに・・・「子どもの頃のお手伝い」自己紹介
- ② 「回想法」とは
- ③ 氷見市立博物館の地域回想法の取り組み
 - ・平成23年度・平成24年度の取り組み
 - ・介護施設利用者の無料入館
 - ・民具等の貸出
 - ・介護職員等の研修会
 - ・平成25年度の取り組み
 - ・文部科学省「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」
 - ・健康な高齢者への拡大
 - ・博物館見学&思い出語りの会
 - ・認知症予防、改善に向けて
 - ・「地域回想法」研修会の実施
 - ・新たな薬製品の製作と工程記録
 - ・平成26年度の取り組み
 - ・地域回想法サポーター登録者の拡大
 - ・出張回想法
 - ・小学3年生と、地域のお年寄りと、博物館との交流授業

〔参考文献〕

小谷超「博物館が行う「地域回想法」～博物館の新たな取り組み～」

(富山県博物館協会 HP：デジタル電子紀要)